

(普通作物一麦一育種)

(農産一育種一作物品種)

(豊前 - 普通作物)

(筑後 - 普通作物)

課題名	17 水稲麦類の品種に関する研究		分類	①									
	醸造用二条大麦「九州二条9号」を準奨励品種に採用(予定)												
試験研究年次	62年～1年(終了)												
I 目的 本県に適する耐病性、良質、安定多収の醸造用二条大麦品種を選定する。													
II 試験研究方法													
1 供試材料 福岡県農業総合試験場が育成した醸造用二条大麦「九州二条9号」で、この系統は交配組合せが、(はるな二条/倉系2660)F1//関東二条19号、である。昭和62年度から本県での奨励品種決定調査に供試し、県下での適応性を検討した。													
2 試験実施場所 (1)基本調査 農産研究所, 豊前分場, 筑後分場 (2)現地調査 犀川町, 豊津町, 小郡市, 久留米市, 筑後市, 大川市													
3 栽培法 ドリル播きによる標準栽培													
III 主要成果の概要 九州二条9号は次のような特性を有する。													
1 大麦萎縮病に高度の抵抗性をもつ。うどんこ病にやや弱い。													
2 あまぎ二条並の収量で、ニシノゴールドより収量が優る。													
3 整粒歩合が高く、子実の外観が良い。													
4 出穂・成熟期はあまぎ二条より1～2日早い。													
5 麦芽の品質が良く、あまぎ二条に優り、ニシノゴールドに近い。													
IV 主要成果の具体的データ													
第1表 福岡県農業総合試験場における試験													
試験場所	品種名	出穂期	成熟期	稈長	倒伏程度	赤かび病	うどんこ病	子実重量	同対標準比	整粒歩合	千粒重	子実の外観	検査等級
		月日	月日	cm				kg/10a	%	%	g		
農産	九州二条9号	4.12	5.24	93	微	微	多	366	95	63	40.5	中上	2等-規格外
産	あまぎ二条	4.11	5.24	99	微	微	少	382	100	61	40.3	中上	2等-等外上
	ニシノゴールド	4.12	5.23	96	少	微	多	361	95	52	39.2	中中	等外上-規格外
豊前	九州二条9号	4.10	5.22	94	微	微	少	472-115	88	39.9	中中	等外上	
	ニシノゴールド	4.11	5.22	96	微	微	中	411	100	79	37.8	中中	等外上-規格外
筑後	九州二条9号	4.3	5.18	93	無	微	微	428	102	75	40.4	中中	等外上-規格外
	あまぎ二条	4.3	5.19	100	無	微	無	420	100	71	39.8	中中	規格外
	ニシノゴールド	4.4	5.18	96	無	微	微	367	87	66	38.6	中中	等外上-規格外
注) 昭和62～平成元年度奨励品種決定基本調査の平均													

第2表 現地試験の結果

試験場所	品種名	試験年度	成熟期	稈長	子実重の対標準比	整粒歩合	千粒重	子実の外観
			月日	cm	%	%	g	
犀川町	九州二条9号	62	5.27	88	94	-	40.3	中上
	あまぎ二条		5.26	97	(470)	-	40.5	中中
	ニシノゴールド		5.26	96	101	-	40.0	中下
豊津町	九州二条9号	63	5.22	94	124	80	43.4	中中
	あまぎ二条	~	5.23	80	82	78	42.0	中中
	ニシノゴールド	01	5.22	92	(279)	73	40.7	中中
小郡市	九州二条9号	62	5.22	97	95	84	40.5	中中
	あまぎ二条	~	5.22	103	(342)	83	40.5	中中
	ニシノゴールド	01	5.22	100	90	75	39.2	中下
久留米市	九州二条9号	01	5.15	95	84	86	46.3	中上
	あまぎ二条		5.16	106	(369)	88	46.2	中上
	ニシノゴールド		5.16	97	78	83	44.5	中中
筑後市	九州二条9号	01	5.21	104	111	75	44.3	中中
	あまぎ二条		5.22	110	(401)	69	42.5	中中
	ニシノゴールド		5.20	103	73	59	41.1	中中
大川市	九州二条9号	62	5.27	96	90	-	39.2	中上
	あまぎ二条		5.29	112	(382)	-	38.7	中中
	ニシノゴールド		5.27	102	109	-	39.6	中中

注) ① 試験年度の01は平成元年、~は試験実施期間で値は平均値を示した。

② 子実重の対標準比の比較品種の()内数字は子実重(kg/10a)の値。

第3表 麦芽品質調査成績(60-63年度平均、栃木県農試の分析による)

系統名	エキス無水物	麦芽粗蛋白	コールパツハ	シブスター力	最終発酵度	総合評点	標準との差	概評
	%	%	%	WK/TN	%			
九州二条9号	84.0	10.1	48.2	158	83.3	64.4	10.6	○
あまぎ二条	81.9	10.0	48.5	142	81.8	53.8	-	
ニシノゴールド	84.2	10.9	48.2	152	83.7	65.9	12.1	○

V 成果の評価と取扱上の留意点

- あまぎ二条やニシノゴールドの検査等級低下、整粒歩合の低下等の欠点のある程度補い、ビール大麦の安定生産を図れるので準奨励品種に採用する予定(平成2年9月20日福岡県奨励品種査定審議会)。
- 全県下に適すが、県北・県南の契約達成率の低いビール大麦作地帯に特に普及させる。対象品種はあまぎ二条とニシノゴールドの一部、及びその他の品種の大部分。

VI 今後の研究上の問題点 地域別安定栽培法の検討

VII 資料名 麦類奨励品種決定調査成績書(昭和62年-平成元年度)